

令和3年度 畜産草地試験研究推進会議 鳥獣害分科会  
開催要領

鳥獣害分科会長  
(動物行動管理研究領域長)  
渡邊 伸也

1. 趣旨

鳥獣害問題の解決による社会貢献を目的とし、鳥獣害に係る研究を広く推進することは重要である。当該研究の効率的実施を図り、研究成果の効果的かつ広範な普及を図るため、鳥獣害に関する会議体を畜産草地試験研究推進会議の下に分科会として設置する。これまで中日本および西日本農研が担ってきた、地域農業試験研究推進会議の役割を踏襲し、国、都道府県等の関係機関の協力の下に、国、地域が重点的に研究開発を推進すべき技術的課題や研究戦略、産学連携の推進、研究成果の普及・実用化促進に関する検討を行う。本分科会は、国内の関係研究勢力が一同に集まり、普及、行政との研究情報の共有、さらなる協力関係の構築、継続の場を目指す。

2. 開催日時：令和4年2月8日（火） 8：45～17：15

3. 開催方式：リモート開催（Teams等）

4. 議事：

- 1) 開会・挨拶
- 2) 分科会のありかたについて
- 3) 研究発表
  - (1) 現在進行中の鳥獣害関連プロジェクト研究の紹介
  - (2) 農研機構の「鳥獣害対策」（令和2年度）研究成果
- 4) 国、地域が推進すべき研究課題、課題化の検討
  - (1) 令和2、3年度に提案された技術的課題の検討
  - (2) 課題化に向けた整理、討議
  - (3) その他（提案されていないシーズ）
- 5) 都道府県および研究関連機関等の情勢報告、協議質問、要望事項
  - (1) 協議を希望する機関からの報告と討議
  - (2) 要望についての討議
- 6) 国からの情報提供
  - (1) 農作物被害状況について（令和2年度）
  - (2) 予算関連
- 7) 部会に報告する事項について
  - (1) 「最新農業技術・品種200X」の選出や今後の取扱いについて
- 8) その他
  - (1) 現地研究会の実施について
- 9) 閉会

5. 参集範囲：

都道府県農業関係試験研究機関、普及機関及び行政部局等の鳥獣害担当者、大学等研究教育機関の研究者、農林水産省農林水産技術会議事務局、農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課、各農政局農村振興部農村環境課の担当者、農研機構、その他分科会長が必要と認めた者

6. 連絡先（事務局）：

農研機構畜産研究部門 動物行動管理研究領域領域長補佐 竹内正彦  
TEL：029-838-8696 FAX：029-838-8696 e-mail：[mtakeuch@affrc.go.jp](mailto:mtakeuch@affrc.go.jp)